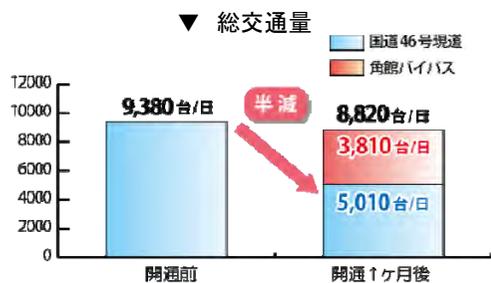


角館バイパス延伸開通により、秋田～盛岡間の物流における輸送効率が向上

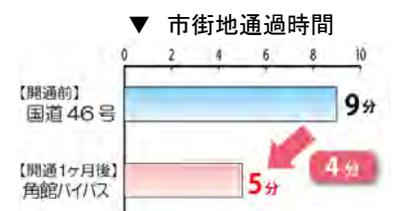
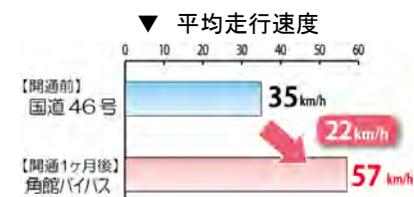
- ・角館バイパスを利用することで、市街地通過時間が半減(9分⇒5分)。
- ・延伸開通により大型車のバイパス転換を促進。
- ・バイパス整備により、荷痛みやドライバーの疲労軽減、燃費向上が図られ、秋田～盛岡間の物流における輸送効率が向上。



【交通量の変化】



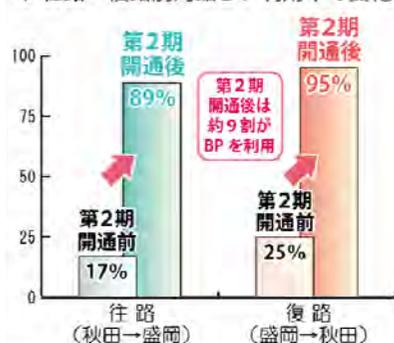
【走行速度・通過時間の変化】



開通前：H22年7月26日(月)
 開通1ヶ月後：H22年9月2日(木)
 ※「平均走行速度」は7～9時の上下方向平均値

物流ドライバーのバイパス利用率が向上！

▼ 往路・復路別角館BP利用率の変化



▼ 第2期開通後の角館BP利用の満足度 (n=14人)



■角館BP利用による荷痛みの軽減



ドライバーの声

- ・発進・停止の減少により荷傷みやドライバーの疲労軽減、燃費の向上に効果がある。
- ・国道46号の現道は角館の街中を通過しており、運転に神経を使っていたが、バイパスは人身事故の危険がない点が大きな効果である。